

ワイヤレスツアーガイドシステム

取扱説明書

型番: TT106

送信機: TT106

1. オンオフ操作：

- オン：「M」ボタンを1秒間押し続けてオンにし、マイクを挿入して話します。
- オフにする：「M」ボタンを1秒間押し続けると、オフになります。

2. ミュート機能と操作

動作状態で「M」ボタンをクリックすると、送信機がミュートになり、画面上のアンテナアイコン「A」が点滅し、受信機は送信機からの信号を受信できなくなります。そして、もう一度「M」ボタンをクリックすると、画面上のアンテナアイコン「A」が点滅せず、受信機は送信機からの信号を再び受信できます。

3. 1つのボタンをクリックして、すべての受信機をオフにします

動作状態で、画面が点滅するまで「M」ボタンを約5秒間押し続けると、すべての受信機が強制的にオフになります。（注：送信機の任意のボタンをクリックして終了するか、「M」ボタンを押し続けてオフにすることができます。）

4. 4. デバイスの担当者は、チャンネルの設定方法を知っている必要があります。

(1) チャンネルを設定する必要がある理由と時期：

- 同じ場所でデバイスを使用しているグループが2つ以上ある場合、グループ間の干渉を避けるために、異なるグループのデバイス（送信機と受信機の両方を含む）に異なるチャンネルを設定する必要があります。
- グループにレシーバーを追加する必要があり、これらの追加されたレシーバーのチャンネルがグループのデバイスのチャンネルと同じでない場合、これらの追加されたレシーバーのチャンネルをグループのチャンネルと同じに設定する必要があります。（グループ内の送信機と受信機のチャンネルは同じである必要があります。同じでない場合、受信機は送信機からの信号を受信できません）

(2) チャンネル設定の方法：

動作状態で、画面のチャンネルアイコンが「M」から「ID」に変わるまで「M」ボタンと「M」ボタンの両方を同時に押し続け、「M」ボタンと「M」ボタンの両方を離します。送信機がチャンネル設定モードに入ったら（チャンネル番号の右端の数字が点滅しているのがわかります）、「M」または「M」ボタンをクリックしてチャンネル番号を変更できます。チャンネル番号は0001から9999に変更できます。「M」ボタンをクリックして、変更する箇所の場所を選択します（クリックするたびに、1つの場所が右から左に移動し、繰り返し選択できます）、図選択した場所が点滅します。次に、「M」ボタンをクリックして、選択した場所の図を変更できます（0から9に変更できます）。チャンネル番号を選択したら、4桁のチャンネル番号が点滅し始めるまで「M」ボタンを約3秒間押し続け、「M」ボタンを放します。これで、送信機はワイヤレスチャンネルマッチングステータスになります。受信機（受信機がオンになっている）を送信機の近く（2メートル以内）に置くと、受信機のチャンネルが送信機のチャンネルと一致して同じになり、受信機の点滅する青い光が安定した青い光に変わります。これでチャンネルマッチングが終了しました。次に、送信機の「M」ボタンをクリックしてチャンネルマッチングステータスを終了できます。送信機が話すと、受信機はそれを聞くことができます。

5. ワイヤレスチャンネル設定：

送信機の右側にマイク用のMIC入力穴があり、下部にAUXオーディオ入力穴があります。送信機はこれらの2つの入力穴をチェックし、入力にプラグインがない場合は6分で自動的にオフになります。

注：2つの穴を混在させないでください。マイクをオーディオ入力穴に入れると、マイクは使えません。

6. 1つのグループで同時に2つの送信機を使用する：

この製品では、2つの送信機が同時に動作するか、1つのグループで交代で動作することができます（つまり、2人が同時に話すか、交代で話すことができ、受信機を持っているすべてのリスナーが聞くことができます）。

1つのグループで2つの送信機を使用する必要がある場合、送信機をオンにするときは、最初に1つの送信機をオンにし、最初の送信機をオンにした後でもう1つの送信機をオンにする必要があります。両方をオンにしないでください。同時に（最初にオンにした送信機の表示画面で最初の文字が「M」、2番目にオンになっている送信機の表示画面で最初の文字が「S」）最初の文字が「両方の送信機の表示画面にある「M」の場所は、送信機の1つをオフにしてから再度オンにしてください。そうしないと、送信機の1つの音声しか聞こえません。

受信機: TT106

1. オンオフ操作：

- オン：インジケータライトが点灯してオンになるまで、「M」ボタンを1秒間押し続けます。

オンにした後

1. 同じIDの送信機が約150メートル以内の近くで話している場合、送信機の発音が聞こえ、青いライトが3秒に1回点滅します。
2. 近く（約2メートル以内）にIDが一致するステータスの送信機がある場合、そのIDは送信機のIDと自動的に一致し、点滅する青色のライトが安定した青色のライトに変わります。

- オフ：「M」ボタンを1秒間押し続けてオフにします（インジケータライトもオフになります）。送信機の機能「1つのボタンをクリックしてすべての受信機をオフにする」を使用して、受信機をオフにすることもできます。

2. 音量調節：

「+」「-」ボタンをクリックして音量を調整します。信号が失われるとプロンプトトーンが聞こえ、省電力モードに入るまで続きます。任意のボタンをクリックしてオフにすることができます。

注：送信機の電源を切って信号を失った場合、プロンプトトーンは鳴りません。

3. バッテリー状態：

レシーバーの電源を入れた後、インジケータライトが点滅します。インジケータライトが5回点滅すると、バッテリーレベルが低くなります。バッテリーレベルは、インジケータライトが4回点滅し、...インジケータライトが1回だけ点滅した場合、バッテリー残量は20%になります。

注意：

1. 送信機と受信機を長期間使用しない場合は、電池を保護するために3か月に1回充電してください。（デバイス内にはリチウム電池があります。長期間使用または充電しないと、電池が損傷します。）
2. ツアー会社や観光名所で初めて使用する場合は、比較的複雑なチャンネル番号をリセットして（デフォルトのチャンネルは使用しないでください）、同じチャンネルでクロストークの問題が発生するようにしてください。同じ場所で異なる観光チームが使用することは避けられます。

充電ケースのユーザー指示

1. 電源：AC 90V-26V
2. 充電するときは、フォームを取り出し、カバーを開いたままにします。
3. 通常、受信機を完全に充電するには約3時間かかり、送信機を完全に充電するには約6時間かかります。なお、単一の充電器を使用してデバイスを充電する場合、受信機を完全に充電するには約2時間かかり、送信機を完全に充電するには約4時間かかります。

警告

RFエネルギー曝露および製品安全ガイド



この無線機を使用する前に、このガイドをお読みください。このガイドには、安全に使用するための重要な操作手順と、該当する規格および規制に準拠するためのRFエネルギーの認識と制御が含まれています。



小さな部品。3歳未満の子供は対象外です。

聴覚を保護



• 仕事をするのに必要な最小の音量を使用してください。
• 騒がしい環境にいる場合のみ音量を上げてください。



• ヘッドセットまたはイヤピースを追加する前に、音量を下げてください。
• ヘッドセットまたはイヤピースを大音量で使用する時間を制限します。
• ヘッドセットやイヤピースなしでラジオを使用する場合は、ラジオのスピーカーを耳に直接当てないでください。
• イヤホンには注意して使用してください。イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧は難聴を引き起こす可能性があります。

注：ソースからの大きなノイズに長時間さらされると、一時的または永続的に聴覚に影響を与える可能性があります。ラジオの音量が大きいか、聴覚に影響を与えるまでに必要な時間は短くなります。大きな音による聴覚障害は、最初は検出できない場合があり、累積的な影響を与える可能性があります。

やけどを避ける



アンテナ

• アンテナが損傷している携帯ラジオは使用しないでください。ラジオの使用中に損傷したアンテナが皮膚に接触すると、軽度の火傷を負う可能性があります。

バッテリー（該当する場合）

• 宝飾品、鍵、チェーンなどの導電性材料が電池の露出した端子に触れると、電気回路が完成し（電池が短絡）、熱くなり、火傷などの人身事故を引き起こす可能性があります。バッテリーの取り扱いは注意してください。特に、ポケット、ハンドバッグ、または金属製の物体が入ったその他の容器にバッテリーを入れる場合は注意してください。

トランスミッション

• トランシーバーを長時間の送信に使用すると、ラジエーターとシャーシが高温になります。

安全操作



禁止

• 屋外や湿気の多い環境では充電器を使用しないでください。乾燥した場所/条件でのみ使用してください。
• 充電器を分解しないでください。感電や火災の危険があります。

• 充電器が破損または損傷している場合は、充電器を操作しないでください。

• エアバッグの上の領域またはエアバッグ展開領域に携帯ラジオを置かないでください。ラジオは大きな力で推進され、エアバッグが膨張すると車両の乗員に重傷を負わせる可能性があります。

リスクを減らすために

• 充電器を外すときは、コードではなくプラグを引っ張ってください。
• メンテナンスやクリーニングを行う前に、充電器をACコンセントから抜いてください。

• 修理とサービスに関するサポートについては、Retekessにお問い合わせください。
• アダプターは機器の近くに設置し、簡単にアクセスできるものでなければなりません。

• バッテリーを間違ったタイプと交換すると、爆発の危険があります。使用済みのバッテリーは、指示に従って廃棄してください。

- アダプターは機器の近くに設置し、簡単にアクセスできるようにする必要があります。
- アダプターの切断装置と見なされるプラグ。
- EUTの動作温度は指定された範囲を超えることはできません。

承認されたアクセサリ



WARNING

- この無線機は、製品に付属または指定されているRetekessアクセサリと一緒に使用すると、RF曝露ガイドラインに適合します。他のアクセサリを使用すると、RF曝露ガイドラインへの準拠が保証されず、規制に違反する可能性があります。
- 無線モデル用のRetekess承認済みアクセサリのリストについては、次のWebサイトにアクセスしてください。

Retekess相談窓口

メールアドレス： support@retkess.jp
平日9：15～12：00/13：00～17：30
(土・日・祝日・年末年始・GW・夏期休業等を除く)

製造元

Henan Eshow Electronic Commerce Co.,Ltd
公式サイトウェブサイトhttp://retkess.jp/
YouTube: 【公式】RetekessJP「レテケス」
Twitter: @JPRetekess
Instagram: retkessjp

